

中国語科 学習指導案

●学校名：

●日 時：令和5年6月13日（火）第5校時 ●教室：総合学習室2

●対 象：第3学年3, 4組

●指導教員： ●実習生：

1 単元（題材）名

「第2課 ジャスミン茶を飲もう！」（『中国語つぎへの一步』白水社）

2 単元（題材）の目標

- (1)習った内容を理解し、新出単語を使って簡単な会話を行うことができる。
- (2)この課のポイントである、「原因・理由」を表す“因为”を理解する。
- (3)文法事項を理解し応用して、ペアワークを行うことができる。

3 単元（題材）の評価規準

コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力
・積極的にペアワークに取り組んでいるかどうか	・簡単な中国語文を作成できるか。 ・中国語を使って受け答えができるか。	・習った文法を理解し、聞き取ることができるか。

4 単元の指導計画（4時間）

第1時 新出単語

第3時 「原因・理由」を表す“因为” ←本時

第2時 “的”的用法

第4時 文末の助詞“吧”、“呢”

5 指導観

授業中は習ったポイントを踏まえ、ペア同士で例文を考えたり中国語訳をしたりして生徒が考える時間を確保している。生徒たちが授業に飽きないように積極的にペアワークやグループワークを多く取り入れ、協働する力もつけさせたい。また、授業で本時に関する動画を取り入れることで、生徒の考えを深めたり広げたりする。

6 教材観

『中国語つぎへの一步』（白水社）は学習者が楽しみながら中国語の基礎を身につけられるように、学習者にとって身近な場面を設定し、各課を対話文、ポイント（文法解説）、トレーニング（練習問題）で構成している。高校生活の現状に即した語句を多く取り入れている。

7 生徒観

生徒全員が2年次から中国語を継続して受講している。2年次は中国語が週に2回あり、3年次には週に4回と受講回数が増えた。クラスの人数は女子6名と少人数であり、中国語を習い始めて1年3ヶ月である。

ある程度の文法も習ってきて基礎的知識はある。授業中は真面目で慎重に受け答えをする生徒たちであるが、ペアワークとなると積極的に発言している。授業では言語活動を豊かにするために動画を視聴している。動画を流すと生徒全員の視線も前に向き、集中力が維持できる。また生徒には宿題として本文の中日訳プリントを配布しており、生徒は本文の中身をある程度理解できている。

8 本時（全4時間中の3時間目）

（1）本時の目標

- ・習った内容を把握し、新出単語や今までの単語（パンダ、安い等）を使って簡単な会話を行うことができる。
- ・この課のポイントが「原因・理由」を表す“因为”であることを理解した上で、それを踏まえ例文を作ることができる。

(2)本時の展開

時間	○学習内容 S生徒の活動 T教員	・教材	・指導上の留意点
導入（15分）	<p>挨拶 ○クイズ ○本時に関する動画 ○本文の音声を1回流して聞かせ、その後教員の後について読ませる。(復習) Sペア活動。ペアで交代しながら文を滑らかに読む。 T練習が終わったら発音する順番を教える。 S順番に発音する。 T教員がオリジナル質問する。(中国語で)</p>	<p>・『中国語つぎへの一步』(白水社) p.14「第2課ジャスミン茶を飲もう」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きな声で挨拶をしているか確認。 ・展開に入る前に生徒をリラックスさせる。 ・耳で中国語を聞き取り、本文を理解する。 ・本文を読むときは生徒の様子を見ながら読み方を変える。 ・発音の練習。 ・ペアワークをしっかりと行っているか留意する。
展開（30分）	<p>○ポイント2の2「原因・理由」を表す“因为”を説明。 T教員が作った例文を説明。生徒に自分たちで文を作るよう指示。 S文をペアで考える。発表。 ○“因为”的入った文は、“,”の前にも後にも置けることを説明。 S 你想去哪儿？为什么？（あなたはどこに行きたい？なぜ？）の質問について、これに対する考えをペアで話し合う。T指名して自分の回答を板書させる。板書へのコメント。 ○“所以”的説明に入る。 S ペアで作った例文に“所以”を付ける。数名指名して答えを聞く。 S イラストを見てペアでポイントを踏まえフレーズを考える。T教員が指名して前に書きに来させる。解説。 * (以下は時間に余裕があれば進む) ○ポイント2の「3.文末の助詞“吧”」を説明。 ST ペアで日本語を中国語に訳す。出来た生徒を指名して前に書きに来させ、教員が解説。</p>	<p>・ポイント2のプリント ・『中国語つぎへの一步』(白水社) p.15「ポイント2の2」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前を向き重要な部分を把握できているかどうか。 ・穴埋めをしっかりとしているか。 ・ペアワークで積極的に発言しているか。 ・ポイントを把握できているか。 ・中国語の誤字がないか確かめるため板書でチェックする。 ・ペアで協力し合っているか。
まとめ（5分）	・アンケート ・挨拶		